こんぎく新聞

'13 11. No.197
発行 京岡日映
TEL 0883-88-5292

風は冬モードです

もう十月です。かけ足で時が流れていきます。でも今年の紅葉は、実にノンビリと進行してる様に感じます。

十月になると、剣山、三嶺の山頂から色ずきはじめるのに、まだ1000メートル位までしか染っていません。

それどころか、枯れている葉がめだったりしています。だから、紅葉を今一つではないかなあという印象ですが……。

それでも、十月に二ら三回、朝の気温が十度以下になりました。

十月末頃には、五度、もうコタツ」が必要。

風が吹けば、ちょっと寒くなり頬が痛ム感じたりします。

散歩してると、冬いちごが赤くなってるのをみつけて、ちょっと食べましたが、うまいです。

それに、みづからが、ちょうど食べ頃。手が届きそうな高さに見つけると"ラッキー"。鳥や猿に食べられずに残ったのです。

また、サルナシ(コクワ、カズラ)の実もたまにみつけられますが、高い所なのでなかなか試食が出来ません。

～10月末の三嶺、コメツツジの紅葉～

モズも高い所で鋭い鳴き声を響かせています。ツグミもみられる様になり、冬に向かってるのは間違いないようです。

さあ、私も冬モードになろうかと、冬ごもりがもう来ちゃうかもしれません。

偽物にほんもの

"きにまた偽物さわぎ。ブランドという事で信用してくれ、ブランドに満足している人達にやられてしまう。

ブランドでもなくても、自分が満足できればいいのに、なかなかせのゆ。そうはいかないこの世。祖谷そばやゆずが、は大丈夫なのか。名前だけ、一人歩きしない様になろうないと。

自分の基本を忘れないように。